

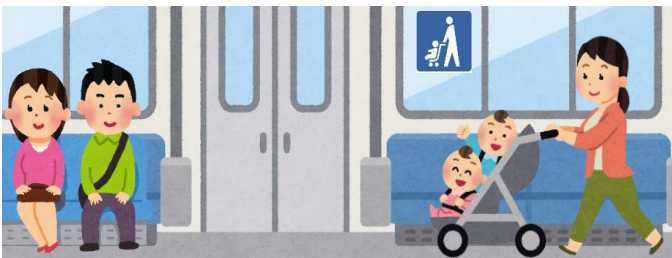
子育てを応援する鉄道車両

令和8(2026)年第2回市議会定例会(5月26日～6月29日)におきまして、市長提出議案14案、議員提出議案7案、市民の方々からご提出いただきました陳情5件が、それぞれ審議されました。以下では今定例会におきまして、はまの太郎が行いました質問の内、「子育てを応援する鉄道車両について」と、「屋外スポーツ施設の夜間利用と夜間照明の設置について」の概要をご報告致します。

①子育てを応援する鉄道車両について

質問 近年、鉄道車両の中に子育てを応援するためのスペースを設置して、子ども連れの方々が気兼ねなく鉄道を利用できるような取り組みが広がっている。こうした取り組みを、市から東葉高速鉄道に促してはどうか。

市答弁 東葉高速鉄道と経営状況に関する協議をする中で、子育て世代利用者へのサービス向上策について、情報共有していく。



お子様を抱っこしたりベビーカーに乗せた状態でバスや電車に乗ることが、周りの方への「ご迷惑」にならないか心配になられたり、お子様が車内で静かにしていただけるかに不安な想いをされたりしたことがある方は、少なくないのではないのでしょうか。

都内を走る鉄道路線の中には、車内にベビーカー用スペースを設けるだけでなく、お子様連れの方が気兼ねなく電車をご利用いただけるように、車内装飾に子ども達に親しみのあるキャラクターを用いたり、小さなお子様連れでの乗車への理解を促す啓発ステッカーを貼っていたりするところもございます。

お子様連れの方々が公共交通をご利用の際、物理的な安全面だけでなく、心理的な面でも不安を軽減できるよう、今後とも取り組んでまいります。

②屋外スポーツ施設の夜間利用と夜間照明の設置について

質問 近年の猛暑によって、夏場の日中に屋外スポーツ施設を利用することには危険が伴い、実質的に利用が困難な状況になってきていると思われる。比較的気温の低い夜間の利用に向けた検討を、夜間照明の設置も含めて検討すべきではないか。

市答弁 昨今の夏場の気温上昇を踏まえ、野外照明がない屋外スポーツ施設について、熱中症対策として、夜間利用の要望など、引き続き利用者のニーズ把握に努めていく。



近年の猛暑を受けて、市ではこれまで児童ホーム体育館、市立小・中・特別支援学校体育館、武道センターなど、屋内で体を動かす施設については空調を設置し、気候に関わらず学校での体育や生涯学習としてのスポーツ活動を行える環境の整備を進めてまいりました。

一方、屋外のスポーツ施設については、比較的涼しい時間帯である早朝や夜間帯の利用時間の設定や照明設備などが整っている施設は、現状では一部に限られています。

暑さ対策ができ、かつ周辺住民の方々のご迷惑とならない形で、屋外施設でのスポーツ活動を推進していけるよう、今後とも働きかけてまいります。